

**10/31(土) 中川陽平、ウガンダに農場買ったてよ！**

第3回のウガンダ隊OV会は、中川陽平OV（2018-1体育）による「酪農と農業でアフリカの子供たちの夢を実現させる in UGANDA」の事業計画発表を行いました。OV会メンバーの他にも、ウガンダからの参加もあり、40名以上の方が中川さんの発表に熱心に耳を傾けていました。

中川さんは、ウガンダ共和国の人々が自分たちの力で貧困のスパイラルから抜け出すための仕組み作りを計画しています。その計画は、

ウガンダ共和国ソロティ県にて、

- 1.農場や牧場を運営
- 2.孤児たちの教育・就職支援

**“教育・就職支援に重きをおいた孤児院”**

語学教育を通じて世界に通用する人材を育成することです。

**ウガンダ側スタッフ紹介**

OMER MICHAEL



JOHN ESABU STEPHEN



COSMAS WACAL



お金や環境が理由で何もできない、夢すら持てないというのじゃなくて、どうしても叶えたい夢に向かって貪欲に努力するそんな子供たちの居場所を作りたい！！！！

中川さんは、孤児院の設立に向けてクラウドファンディングをスタートさせました。ぜひチェックしてみてくださいね。

[https://readyfor.jp/projects/house\\_of\\_hope\\_uganda?fbclid=IwAR3HKr6S8S4gc3tQ4ctB6ZE3zt5krPb5px0QJXUc80Pkr1vbTHatGbvIzw](https://readyfor.jp/projects/house_of_hope_uganda?fbclid=IwAR3HKr6S8S4gc3tQ4ctB6ZE3zt5krPb5px0QJXUc80Pkr1vbTHatGbvIzw)

ホスト  
タウン  
事業

**11/1(日)長野県立科町でウガンダ産の豆でCoffee festival**

立科町白樺高原国際スキー場でNagano coffee festivalが開催されました。県内外のコーヒーショップなど約30店が集まり、ウガンダ産豆と蓼科山麓の湧水でコーヒーを提供しました。約3500人が訪れ、味や香りを楽しみながら飲み比べていました。

立科町ブースでは、長野県在住のウガンダ人、カルレ・デオグラシアスさんやウガンダ隊OV会メンバーからも集まり、ウガンダの雑貨販売を行い、人気を集めました。カルレさんらは、会場内で楽器演奏のパフォーマンスなども行い、大いににぎわいを見せました。

また、長野県OB会のみなさんも「モノはどこから来ているの？」カードゲームを行い、会場を盛り上げてくれました。



次回  
予告

**12月20日（日）20:00～22:00**

**セキット・アラファト氏による「日本での生活で学んだこと」**

第4回のウガンダ隊OV会では、日本に住んで6年になるアラファトさんをゲストにお迎えし、講演をして頂くことになりました。日本には、約600人のウガンダ人が住んでいると言われています。彼らはどのような思いで日本で生活しているのでしょうか？どうぞご参加ください。

参加URL：<https://forms.gle/SbNHxJTDKJFPrqg6>